

令和6年 第12回米原市定例教育委員会

日 時：令和6年12月24日（火） 午後3時30分開会
場 所：米原市役所 4-A会議室

（出席者）

教 育 長：一ノ宮教育長
教 育 委 員：本庄委員、膽吹委員、法戸委員、井口委員
教 育 部：口分田部長、高木理事
教 育 総 務 課：梶田課長
学 校 教 育 課：伊富貴課長補佐、坂田指導主事
生 涯 学 習 課：平山課長
図 書 館：梶川館長
ス ポ ー ツ 推 進 課：横田課長
学 校 給 食 課：花部課長
書 記：奥村課長補佐、辻村

（欠席者）

教 育 委 員：中川委員

1 開 会

2 教育長挨拶

皆さんこんにちは。改めてですが、10月13日付けで馬淵前教育長が退任され、1か月半余り空席となっていました。この空席となっていました教育長の席ですが、12月1日付けで就任させていただきました。どうぞよろしくお願いいいたします。この定例教育委員会ですが、過去に学校教育課長として出席させていただいており、それから5年と6か月余り経過しまして、またこの場に戻ってきたという状況です。12月からの就任ということで、今年度もあと4か月を切っていますので、基本的には馬淵前教育長の方針の基、これまで進んできました米原市教育委員会の方針を踏襲した形で進めていきたいと思っています。その成果と課題について明らかにしつつ、次年度の構想を立てる時期になっていると認識しています。先日行いました校園長会の最初の訓示におきましても、そのことを伝え、私が取り組んできた道徳教育の充実であったり、個人のスキルアップのための研修機会の充実だったりとすることをプラスして、私の思いも語らせていただいたところです。就任早々に議会の一般質問や常任委員会があり、そのことについて教育委員会内で協議をしたり、各課長とも現状の課題について共通認識をさせていただ

たりしています。喫緊の課題や、少し先を見通した課題も山積しています。学校自体のあり方であるとか施設のあり方であるとか、今後しっかりとした方向性を示しながら、できるだけ早く前に進めていかなければいけないと思っているところです。この委員会でも様々な御協議をいただければと思っていますので、どうぞよろしくお願ひいたします。以上、最初の挨拶とします。

3 会議録承認

令和6年第11回定例会議事録

4 所属長報告

(1) 教育総務課長

報告事項につきましては、11月29日に米原市議会第4回定例会が開会されました。12月2日に契約審査会において、坂田小学校家具購入の審査をいただいています。12月6日に民生教育常任委員会が開催され、補正予算に関する議案の審議をいただきました。12月23日に米原市議会第4回定例会が終了しています。

今後の予定につきましては、12月26日に坂田小学校家具購入の入札執行を予定しています。1月21日には、令和7年第1回定例教育委員会を予定しています。1月24日に令和6年度の定期監査を受けます。

(2) 学校教育課長補佐

報告事項につきましては、11月25日の米原市コミュニティスクール研修会では、米原中学校の学校運営協議会会長を講師に迎え、米原中学校における学校農園を活用したコミュニティスクールの実践について紹介いただきました。12月6日、10日、12日には、今年度の新規事業である「まいばら平和の子」を行いました。市内の小学校6年生と中学校3年生を対象に、今年度池下地先に整備された平和の礎を活用した平和学習の取組となっています。詳しくは資料の新聞記事を御覧いただければと思います。新聞社なども取材に来ていただき、学校教育課としても大変手応えを感じています。12月14日にはコンベンションホールにてイングリッシュフェスを行いました。市内小中学校に勤務するALTを中心に、米原高校と虎姫高校のALT、そして米原高校の英語コースの生徒の協力を得ながら、市内小学校5、6年生、約30人に英語の楽しさを感じてもらうことができました。12月23日には小中学校で終業式が行われました。また、先週1週間で小学校19学級に学級閉鎖の措置が行われました。全てがインフルエンザによるものでした。

今後の予定につきましては、1月6日の管理職会議が仕事始めとなります。7日に3学期の始業式を行います。そして、1月9日、10日、14日と教職員の年度末人事に向けて、校長のヒアリングを行う予定です。

教育センターの報告事項につきましては、アンガーマネジメント研修について簡単に報告させていただきます。この研修は9月に発生しました市内小学校での体罰事案

を受け、市内教職員全員を対象にオンデマンド形式で実施した研修です。アンケート結果を御覧いただくと、おおむね評価が高かったことがお分かりいただけると思います。また、自由記述欄にありますように、教職員それぞれが自分の普段の児童生徒への関わりを振り返りながら、冷静に行動することの大切さを感じることができた良い研修だったと思います。

(3) 生涯学習課長

報告事項につきましては、ルッチまちづくり大学第11期生の入学式を11月26日に行いました。今期の入学生は15人でスタートしています。12月7日ですが、ジョイ伊吹クリスマスマーケット&ジャズライブが伊吹薬草の里文化センターで行われました。こちらについても、冬場の時期に芝生広場を活用して、多くのキッチンカーや屋台が並んで、しかも6時になるとイルミネーションが点灯するという幻想的な空間で、こういう時期にも関わらず多くの方にお集まりいただいて、非常に良い企画をしていただいたと感心しています。これはやはり行政ではなかなかできないことで、民間のノウハウを發揮されて、地域住民が多く集われた非常に良い企画だったと思っています。

今後の予定につきましては、1月12日に令和7年米原市二十歳のつどいをルッチプラザで開催します。毎年84%ほどの高い参加率になっており、今年も2部構成でやります。対象者は337人で8割以上の方に来ていただけると非常にありがたいと思っています。

(4) 図書館長

報告事項につきまして、「もし〇〇だったら?」と「2024年ふりかえり展」ですが、2つとも11月29日から年末まで行う特集展示です。山東図書館ではもし〇〇だったらというテーマでセットにして借りられるという取組をしています。例えば、もし忍者だったら、もし猫だったらなどのテーマで本を紹介しています。近江図書館の2024年ふりかえり展では、本で1年間を振り返る展示になっています。

今後の予定につきましては、「ゆきぽい」を今年度も開催します。雪の日や雨の日に本を借りていただいたらポイントが貯まって、プレゼントがもらえる取組で、悪天候でも来館していただいた方への感謝の企画です。蔵書点検ですが、山東図書館では1月25日から1週間の休館させていただき、本の棚卸作業をさせていただきます。近江図書館では2月1日から1週間かけて同じように蔵書点検を行い、蔵書の適正な管理に努めたいと考えています。

(5) スポーツ推進課長

報告事項につきまして、11月23日、24日と西日本小学生6人制ホッケー選手権大会が開催され、女子の部で春照のスポーツ少年団が第4位という結果でした。続いて国スポ・障スポ関係ですが、11月26日から29日には、国スポ・障スポ米原市実施本部の各部会、また、12月16日には国スポ・障スポ米原市実施本部会議を開催させていた

だき、本大会に向けた改善事項等を協議いただきました。12月2日には国スポ300日前ということで、米原駅西口にレーク伊吹農業協同組合から階段装飾を寄贈いただきましたので、寄付贈呈式を開催しました。12月3日には米原市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会、12月17日には米原市スポーツ少年団本部役員会議を開催させていただいています。SAGA国スポ伊万里市開催競技事業概要説明会については、10月に開催されました SAGA 国スポにおいて伊万里市が後催県の市町を対象に実施されるもので、本課の職員4人が出席させていただいています。

今後の予定につきましては、国スポに関して、1月下旬に米原市実行委員会の各専門委員会を開催する予定です。国スポまで278日前となりましたので、各専門委員会等の御意見をいただきながら本大会に向けて準備を進めてまいります。

(6) 学校給食課長

報告事項につきましては、12月2日、13日には特色ある食育活動として、JAレーク伊吹と地元生産者の御協力をいただき、春照小学校の2、3年生および米原小学校2年生を対象に白ねぎの収穫体験を実施しています。収穫した白ねぎについては、12月の給食の食材として利用させていただきました。12月20日が2学期の学校給食の最終日でした。

今後の予定につきましては、1月8日から3学期の学校給食がスタートします。1月24日から約1週間にわたり、学校給食週間として毎日テーマを絞ったメニューの提供を行い、食について学んでいただくきっかけ作りをして行く予定をしています。

5 所属長に対する質疑

B委員 : 学校給食課の収穫体験の写真から収穫した新鮮な野菜が給食に出されたときの子どもたちの嬉しい表情が浮かびそうです。畑で育った状態も分かるし、調理されるまでのことを考えるとありがたみや感謝の気持ちが出てきて、食に向かう姿勢が変わるかと思います。いろいろな方面から食育指導をしていただいております。

C委員 : 新たに教育長が代わられて、12月もあっという間に冬休みになったという状況でした。読書の読み聞かせに行っているのですが、ついこの前までは子どもたちの体調は全然大丈夫で、結構大人がコロナやインフルエンザに罹っていました。ここ1週間のもうすぐ冬休みというときに、急にインフルエンザが流行っている状況を診療所の方から聞きました。今回はいろいろな病気が一緒になって具合が悪くなるという話や、あまり熱が出なくて長く病気を抱えてしまうというような話もありました。私は子どもたちの元気な姿を見せていただいていたのですが、学級閉鎖もありましたので、冬休みに入って充電というか、子どもたちの体調が良くなってくれるとありがたいと感じています。給食の話ですが、白ね

ぎの収穫体験はもう何年もしてくださっていると思いますが、子どもたちの好き嫌いというか、子どもたちはあまり食べなかった記憶があって、ねぎを収穫体験に選んだ理由を教えてくださいたいです。また、図書の方に関わらせてもらっていて、私は伊吹地域でおはなしボランティアをしています。もう20年ぐらい経ちます。その中で、子どもたちの様子が変わってきていて、子どもたち同士が話し合いをしたり、コミュニティスクールで1年の成果を人前で発表したりする機会があって、人前で話す、しかも自分の言葉で話すということがずいぶん身に付いてきているということを感じています。読み聞かせのときに、話を聞いてすぐに先生に当てられて感想を言って、その後、1年生から6年生まで全員が感想文を書いてくださいます。すぐ感想を言わなくてはいけない中で感じたことを表現豊かに発表してくれる子どもたちもいます。私たちのお話もどんどん力も入ってしまって、今年はバックミュージックをつけて話を聞いてもらうという機会を作ったりしたのですが、お話の世界に浸ってくれて、感想を聞いていると言葉を自分で考えて喋ってくれたというのを感じましたし、感想文を見ると1年生から6年生までどんどん言葉を選んで書いてくれていて、私達が素晴らしいなと感動するということもありました。米原市が進めていることも含めて、子どもたち1人1人が自分に自信を持って発表したり、言葉を言ったり、考えたりする機会を作ってくださいっていて、そういう部分が地域住民の1人として感じてきたことをとても嬉しく思いました。4月から12月までの子どもたちの様子を見てちょっと感じたことを話させてもらいました。できたら教育委員の皆様も学校関係の皆様も本に触れ合う子どもたちの姿をどこかで見ていただく機会があったら是非見ていただきたいと思います。ピブリオバトルを大東中学校でしてくださっていましたが、そういう姿を見ることで感動深い部分がありますので、できたらそういう機会を皆さんが体験していただけるとありがたいと思いました。

事務局 : 選定の理由としましては、地元の野菜についてはJAさんに取りまとめていただいておりますので、JAさんと生産者の方々と相談させていただいて、収穫した後に給食のいろいろなメニューに使いやすいということもあり、白ねぎにさせていただいています。あと、その白ねぎを給食の食材として活用したときのことですが、日頃の好き嫌いまでは把握していませんが、感想を見させていただいていますと、自分たちが収穫したということによく食べていただいていると思います。調理についても、食べやすいような味つけ、処理の仕方など工夫して食べてもらえるようにしておりますので、子どもたちも喜んで食べていただいています。

教育長 : 子どもたちの発表の様子についてお話いただきましたが、国の教育方針の中で「協働的な学び」という言葉がキーワードとしてあります。そういう中でやはりコミュニケーション能力が求められて、自分の思いを自分の言葉で話すということは各学校で力を入れて進めている活動ということになりますので、是非そういう場面を皆さんに見ていただいて、子どもたちの頑張りを評価していただければと思います。

D委員 : いじめの事案について、今回は親同士、子ども同士がよく知っていたので大事に至らずといたしますか、こじれることなく終わったということで、やはり保護者も含めて普段からコミュニケーションを取ってくるのが大事だと感じました。昨今はPTAにしてもどんどんなくなってきていますので、それに代わるコミュニケーションを図れるものを考えていった方がいいのかなと思いました。それとこのあいだテレビ番組を見ていましたら、滋賀県の習字が出てきて、きっちり書くのではなくて、自分の表現、思いを字に表すということをやっていました。私は教育委員になってそういうことがあるということを知ったのですが、一般の人はそれが当たり前だと思っておられると思います。これは全国的に珍しいようで、他府県にもインタビューされて、感心しておられた部分でありますので、子どもたちが元気に自分を表現するものに育て上げるともっとういと思います。全国に発信するようなことができれば、米原市も何かまちおこしができるかもしれませんし、選ばれた子どもも嬉しいかもしれません。我々のときは小学校で習字や書き初めがあると何人か選抜された中で練習していたのですが、その中でもきっちり書くように指導されたのですが、学校訪問して今は違うのかと思っていましたが、謎が解けました。せっかく全国的に珍しい習字教育ですので、何かに役立てばいいと思います。

教育長 : いわゆる楷書というお手本通りに書くということも大事ですが、それだけではなくて、芸術的に自分の思いを筆に乗せながら書いていく、そういう書道習字を滋賀県が伝統的に大事にしています。そういう延長上で伊吹高校の書道部も自分の思いを創作的に表現していて、伊吹高校の誇るところですので、米原市もそういうところと連携しながらアピールしていくようなこともできたらいいと思いました。

E委員 : 学校教育課のアンガーマネジメント研修について書かれていましたが、感情というのは何か、そのコントロールということがすごく大事なところで、自分の感情が分かっているならば、喧嘩みたいなことも大きくはならないのですが、どうしても子どもたちはまだ成熟していないので、ぶつ

かり合ったりします。こういう研修を先生が受けたりしてそれを現場で子どもたちにうまく展開したり、子ども1人1人を理解したりすることが大事だと思います。事案の報告で余計なこと言われて苛立ったということがありましたが、何が悪いというよりも、そうしないようお互いを理解するような方向に行けたらいいなと思います。最後は保護者が十分相互理解していたので、こじれた話になってないですが、子どもたちは成長過程ではどうしても感情も激しくなってきますし、思春期に差し掛かってくると、自分の方が上だというアピールをしたくなったりするので、その辺をうまくコントロールしてあげられるといいと思いました。

教育長 : いじめの件は、すぐに手が出てしまうという今の子どもたちの課題とか、そういう部分もあります。先ほどのアンガーマネジメントのように自分の心をしっかりと知るというふうなことをスクールカウンセラーが授業してくれたりしますので、しっかりと進めていきたいなと思っています。

6 議案審議

議案第 65 号 令和 5 年度実施事業における教育に関する事務の管理および執行の状況の点検および評価等の報告について **【教育総務課】**

(内容) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条第 1 項の規定により、令和 5 年度実施事業における教育に関する事務の管理および執行の状況の点検および評価等を行い、その結果に関する報告書を作成し、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 66 号 後援等名義使用承認（後援）について **【教育総務課】**
○ワークショップコレクション ゲームプログラミング・おしごと編

— 以下、議案に基づき説明 —

教育長 : 初めての申請でしたか。

事務局 : 今までからよく似たセミナー等はされていますが、この団体からの申請は初めてです。方針としましては近隣市での開催であるというところで、これまでも承認させていただいていましたので、同じような事業と

判断しており、承認が適切ではないかと判断しています。

教育長 : この申請者としては初めてだけど、こういう内容のものについては過去承認しているということですね。

C委員 : プログラミングはゲーム感覚というか、低学年からでも十分可能ですが、1年生から4年生と決められたのはなぜかと思いました。高学年の5年生が対象になった事業が長浜市で開催されていたことがあり、興味があつて問い合わせたことがあったのですが、なぜこの対象にされたのか、何か分かりますか。

事務局 : 1年生から4年生ということですが、それ以外の学年の兄弟でも参加できるということにされているようですし、過去に承認させていただいた事業もたまたまなのか小学校1年生から4年生とその保護者を対象としてされており、その辺が狙いやすい年齢層なのかなと考えております。

教育長 : ゲームを通してということなので、導入のワークショップなのかなという気はします。

原案承認

議案第 67 号 米原市スポーツ顕彰選考委員会委員の委嘱について【スポーツ推進課】

(内容) 米原市スポーツ顕彰選考委員会委員を別紙のとおり委嘱したいので、米原市付属機関設置条例第 4 条第 2 項の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 68 号 後援等名義使用承認（後援）について【スポーツ推進課】

○カモンバレーボール推進事業

— 以下、議案に基づき説明 —

教育長 : 新しい事業ということですが、当面は水曜日で、今後は拡大していく方向ということですか。

事務局 : そのように考えているということです。

教育長 : 部活動の地域移行というのが大きな問題になっていまして、まずは土日の活動から可能な範囲で、可能なところから地域移行していくということで、ホッケーと卓球はできているのですが、それ以外の部活動でもこういう地域の受け皿ができていくことは大切なことだと思います。

原案承認

議案第 69 号 令和 7 年度中学校特別支援学級各教科用一般図書の採択の削除について

【学校教育課】

(内容) 令和 7 年度から 4 年間使用する中学校特別支援学級各教科用一般図書として採択した図書の一部が供給不能となったため、別紙のとおり、採択を変更することについて、委員会の議決を求めたいため、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 70 号 令和 7 年度小学校特別支援学級各教科用一般図書の採択の変更について

【学校教育課】

(内容) 令和 6 年度から 4 年間使用する小学校特別支援学級各教科用一般図書として採択した図書の一部が供給不能となったため、別紙のとおり、採択を変更することについて、委員会の議決を求めたいため、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

C 委員 : なかなか特別支援の教科書を見せていただく機会はないのですが、私が以前教えていたときに、やはり絵本系のものを結構使っていたことを覚えています。この変更になった本で代用できるという狙いがもし分かったら教えてください。子どもたちが初めに習うひらがなを絵に合わせている本だと思いますが、その辺がもし分かれば教えてください。

事務局 : 特別支援部会からは、絶版になってしまった図書により近い内容で同じような使い方ができるものを採択したいという思いで選んだと報告を受けています。

7 報告事項

- (1) 令和7年度 米原市奨学金の給付者について 【教育総務課】
- (2) 令和6年度 米原市教育委員会学校訪問のまとめ 【学校教育課】
- (3) 後援等名義使用承認（後援）について
 - 令和7年湖北児童生徒書き初め展 【学校教育課】
 - マンドリーノ洋 第6回ハートフルコンサート 【生涯学習課】
 - まいばらチャレンジカップ2025（第20回米原市民スキー大会）
【スポーツ推進課】

8 質疑応答

9 その他

- (1) 令和7年第1回定例教育委員会の開催について
 - 日 時：令和7年1月21日（火）午後3時30分から
 - 場 所：米原市役所 4-A会議室
- (2) 令和7年第2回定例教育委員会の開催について
 - 日 時：令和7年2月14日（金）午後3時30分から
 - 場 所：米原市役所 3-C会議室

10 閉 会

以上をもって令和6年第12回定例教育委員会を午後4時33分に終了した。